



令和6年1月26日
株式会社 中国銀行

「こころの劇場」岡山県公演の協賛について

中国銀行（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 頭取 加藤 貞則）では、一般財団法人舞台芸術センターと劇団四季が主催する「こころの劇場」（岡山県公演）に協賛しますのでお知らせいたします。

本取組みは、全国の子どもたちに演劇の感動を届けるプロジェクトであり、子どもたちの心に、「生命の大切さ」「人を思いやる心」「信じあう喜び」など、生きていくうえで大切なことを、舞台を通じて語りかけたいという思いにもとづくもので、本年度はコロナ禍を経て3年ぶり（岡山公演は4年ぶり）に劇場での招待公演が開催となります。

当行では、平成30年度より協賛を継続しており、今後も次世代支援や文化芸術支援を積極的に推進してまいります。

【岡山県公演の概要】

1. 開催日程

倉敷市民会館 令和6年1月29日（月）14：00開演
令和6年1月30日（火）10：00開演／13：30開演
岡山市市民会館 令和6年2月1日（木）10：00開演／13：30開演
令和6年2月2日（金）10：00開演

2. 招待児童数

県下（岡山市・倉敷市）の小学6年生 約8,500名（予定）
※「こころの劇場」は教育委員会を通じて学校単位でご招待しています。

3. 演目

劇団四季ファミリーミュージカル『ジョン万次郎の夢』



撮影：樋口隆宏

【加藤頭取のコメント】

今般の岡山公演は、4年ぶりの開催となり、子供たちに「友達を思いやる心や愛情の心」を直接感じてもらう機会となることを大変嬉しく感じています。

子供たちの心を育む「こころの劇場」の活動を知ったのは、平成30年度（専務時代）になります。当時、地域の未来を担う子供たちへ、金融教育以外に芸術・文化活動面でも、何かお手伝いができないかと感じていたこともあり、岡山県協賛として最初に支援させていただきました（2023年度の岡山県協賛は4社）。

当地では、地域社会の持続的な発展に向け、昨年9月には岡山芸術創造劇場ハレノワの開設、今秋には森の芸術祭の新規開催など、さまざまな分野で次世代支援や文化芸術支援の輪が広がっています。ちゅうぎんグループでも、豊かな心の醸成に繋がる芸術・文化・教育活動について、小・中学校、高校等への出張授業、中国銀行ドリーミーコンサート親子deクラシック、ちゅうぎんカップ（サッカー・フットサル大会）など、さまざまな取り組みをおこなっており、今後ともさらに取組んでいきたいと考えています。

以 上